



バイオエタノール暖炉 設置要約書

対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

目次

表紙	1	安全にお使い頂く為に	11
目次	2	取り扱い動画 QR コード	12
セット内容	3	ebios-fire ハンドリング PDF	12
テクニカルデータ	4	全てのお問合せ	12
暖炉設置の為にカットアウト（開口）寸法と天板寸法	5		
ハウジング（暖炉下空間）寸法	5		
給気孔の寸法	6		
本機設置の際の基本的な離隔距離	7		
TV の下部に暖炉を設置する際の離隔距離	8		
壁面、壁内素材について	8		
暖炉周辺で物を置いてはいけない距離	8		
壁までの最小距離	8		
天井までの距離（ケーシングで囲わない場合）	8		
ケーシング（火室）を造作する場合の寸法と注意点	9		
ケーシング（火室）のデザイン例	10		

対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

セット内容

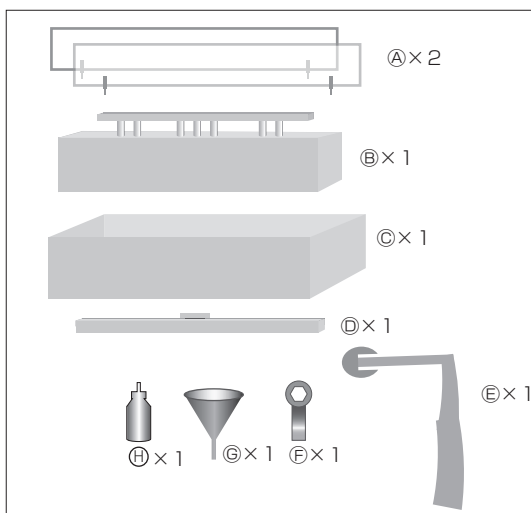
商品が届きましたら速やかにセット内容を確認してください。(予告なく仕様、デザイン変更する場合がありますので、予めご了承ください)

■ Quadra Inside I SL

(本体寸法 W698mm D233mm H225mm ガラス含)



- ・暖炉ケース本体 × 1
- ・A ウィンドシールド (ガラス) × 2
- ・B バーナー (燃料タンク) × 1 (本体に予めセットされています)
- ・C セーフティレイ × 1 (本体に予めセットされています)
- ・D バーナーカバー × 1 (本体に予めセットされています)
- ・E リッドバー × 1
- ・F レンチ × 1
- ・G ジョウゴ × 1
- ・H ミニボトル × 1

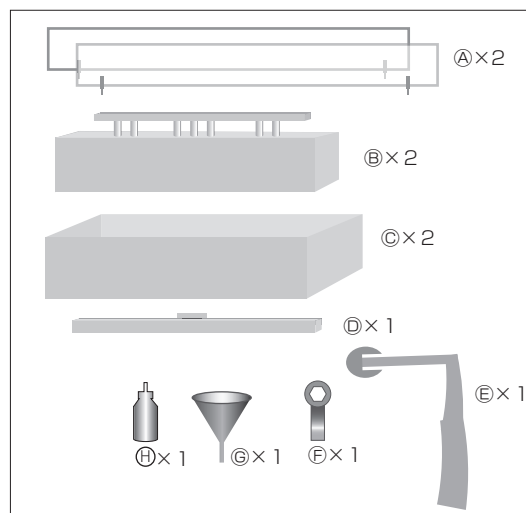


■ Quadra Inside II SL

(本体寸法 W1198mm D233mm H225mm ガラス含)



- ・暖炉ケース本体 × 1
- ・A ウィンドシールド (ガラス) × 2
- ・B バーナー (燃料タンク) × 2 (本体に予めセットされています)
- ・C セーフティレイ × 2 (本体に予めセットされています)
- ・D バーナーカバー × 2 (本体に予めセットされています)
- ・E リッドバー × 1
- ・F レンチ × 1
- ・G ジョウゴ × 1
- ・H ミニボトル × 1

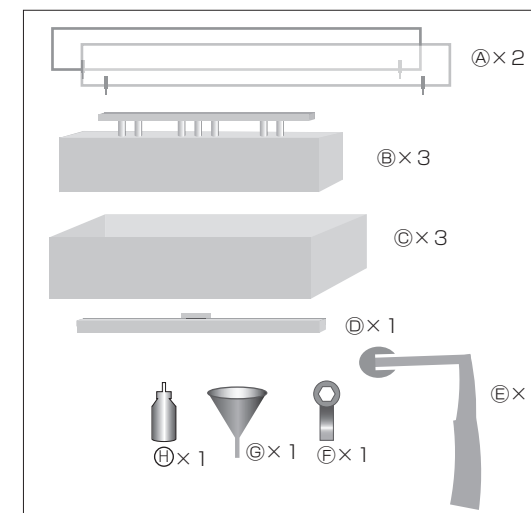


■ Quadra Inside III SL

(本体寸法 W1711mm D233mm H225mm ガラス含)



- ・暖炉ケース本体 × 1
- ・A ウィンドシールド (ガラス) × 2
- ・B バーナー (燃料タンク) × 3 (本体に予めセットされています)
- ・C セーフティレイ × 3 (本体に予めセットされています)
- ・D バーナーカバー × 3 (本体に予めセットされています)
- ・E リッドバー × 1
- ・F レンチ × 1
- ・G ジョウゴ × 1
- ・H ミニボトル × 1



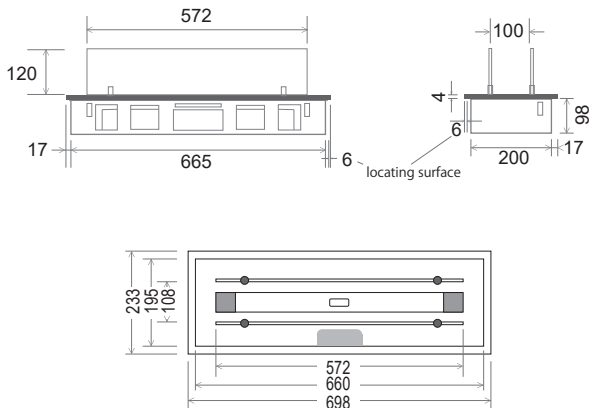
対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

テクニカルデータ

本機の基本的なデータです。

■ Quadra Inside I SL

テクニカルデータ	
製品名	Quadra Inside I SL
寸法	W698mm D233mm H 225mm (ガラス含む)
重量	18.5kg
燃料	バイオエタノール
燃料タンク容量	MAX 2.6 リットル
燃料消費量	0.51 L/h
燃焼継続時間	約 5 時間
燃料タンク内温度	<65℃
最小使用部屋容積	84 m ³
換気目安	1 度 / 1 時間

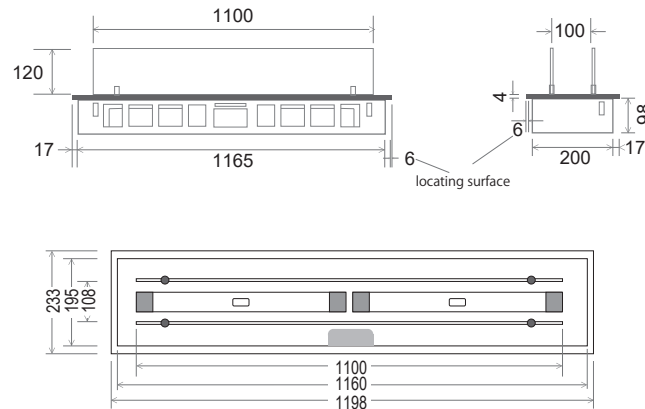


※取り付けてはいけない場所

- ・屋外の階段
- ・往來が多い廊下や通路
- ・ガレージ内
- ・水平にならない場所 (傾いての設置は NG)
- ・可燃物を混合、製造、保管している場所
- ・爆発物を取り扱う (保管含) 場所
- ・十分に換気できない場所

■ Quadra Inside II SL

テクニカルデータ	
製品名	Quadra Inside II SL
寸法	W1198mm D233mm H 225mm (ガラス含む)
重量	33kg
燃料	バイオエタノール
燃料タンク容量	MAX 2.6 リットル×2
燃料消費量	0.51 L/h (1バーナー当たり)
燃焼継続時間	約 5 時間
燃料タンク内温度	<65℃
最小使用部屋容積	168 m ³
換気目安	1 度 / 1 時間

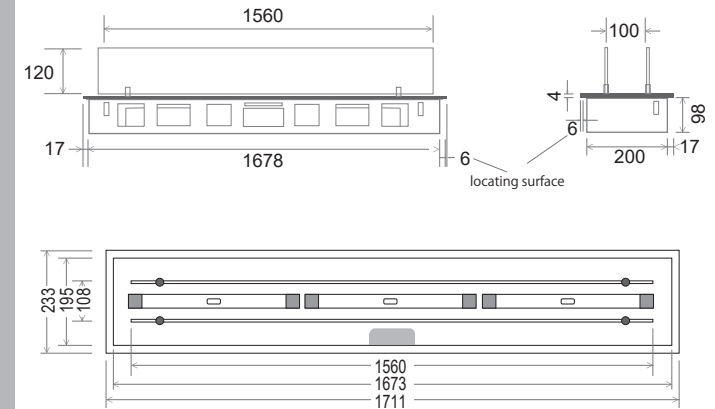


※取り付けてはいけない場所

- ・屋外の階段
- ・往來が多い廊下や通路
- ・ガレージ内
- ・水平にならない場所 (傾いての設置は NG)
- ・可燃物を混合、製造、保管している場所
- ・爆発物を取り扱う (保管含) 場所
- ・十分に換気できない場所

■ Quadra Inside III SL

テクニカルデータ	
製品名	Quadra Inside III SL
寸法	W1711mm D233mm H 225mm (ガラス含む)
重量	47.5kg
燃料	バイオエタノール
燃料タンク容量	MAX 2.6 リットル×3
燃料消費量	0.51 L/h (1バーナー当たり)
燃焼継続時間	約 5 時間
燃料タンク内温度	<65℃
最小使用部屋容積	252 m ³
換気目安	1 度 / 1 時間



※取り付けてはいけない場所

- ・屋外の階段
- ・往來が多い廊下や通路
- ・ガレージ内
- ・水平にならない場所 (傾いての設置は NG)
- ・可燃物を混合、製造、保管している場所
- ・爆発物を取り扱う (保管含) 場所
- ・十分に換気できない場所

対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

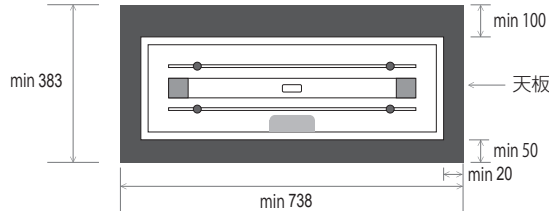
暖炉設置の為にカットアウト（開口）寸法と天板寸法

カットアウト寸法とは、当機種を設置するにあたり埋め込む部分の開口寸法です。深さに関しては最低168mm必要です。

■ Quadra Inside I SL

[カットアウト（開口）寸法]
幅 689mm×縦 224mm×深 168mm (min)

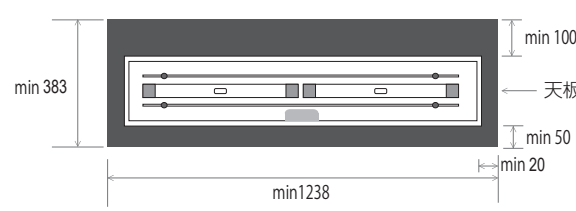
天板寸法 幅 min738mm×縦 min383mm



■ Quadra Inside II SL

[カットアウト（開口）寸法]
幅 1,188mm×縦 223mm×深 168mm (min)

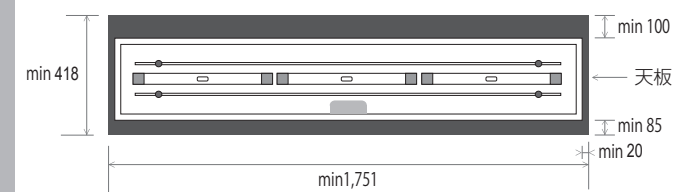
天板寸法 幅 min1,238mm×縦 min383mm



■ Quadra Inside III SL

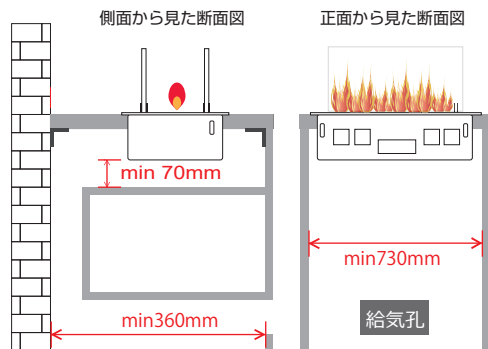
[カットアウト（開口）寸法]
幅 1,701mm×縦 223mm×深 168mm (min)

天板寸法 幅 min1,751mm×縦 min418mm

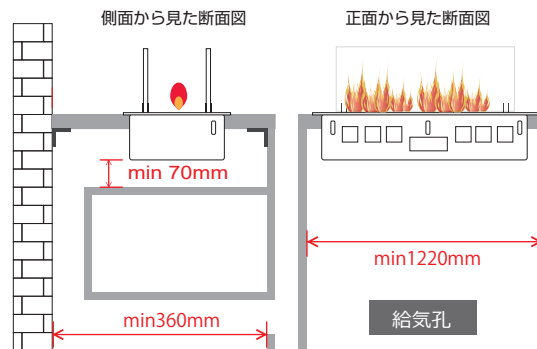


ハウジング（暖炉下空間）寸法

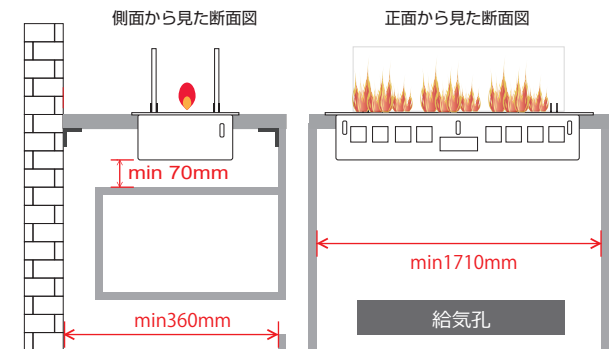
ハウジング寸法とは暖炉を埋め込んだ下部スペースの寸法の事です。暖炉本体下部5方向（前面、背面、左右、底面）が給気孔から入る空気に曝されるようにしてください。決して暖炉下部を覆ってはいけません。安全に使用する為に極めて重要な部分ですので、注意して設計施工をお願いします。



[ハウジング内（暖炉下空間）寸法]
幅 730mm(min)×縦 360mm(min)×深 70mm (min)



[ハウジング内（暖炉下空間）寸法]
幅 1,220mm(min)×縦 360mm(min)×深 70mm (min)



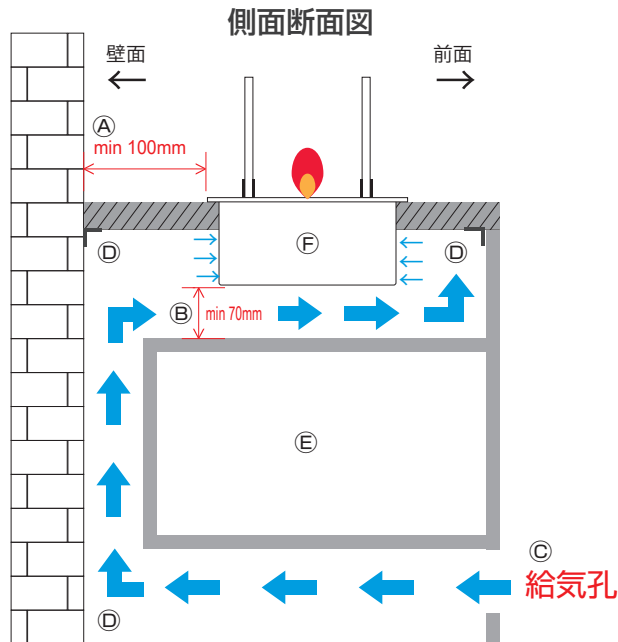
[ハウジング内（暖炉下空間）寸法]
幅 1,710mm(min)×縦 360mm(min)×深 70mm (min)

設置の際にはレベル（水準器）を使用し、必ず水平になるように取り付けてください

対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

給気孔の寸法

給気孔とハウジング（暖炉下の空間）は安全上非常に重要な部分です。埋め込んだ暖炉の本体下部は困わないで露出させ、本体下部周辺を給気孔から入った空気が十分に流入するように設計・施工してください。給気孔の面積も機種によって設定が違いますので注意してください。給気孔やハウジング（暖炉下部空間）の設計が甘い、燃焼中に暖炉の燃料タンクの圧力が上昇し異常燃焼を起こし大変危険です。安全上極めて重要な部分ですので注意して設計・施工をお願いします。

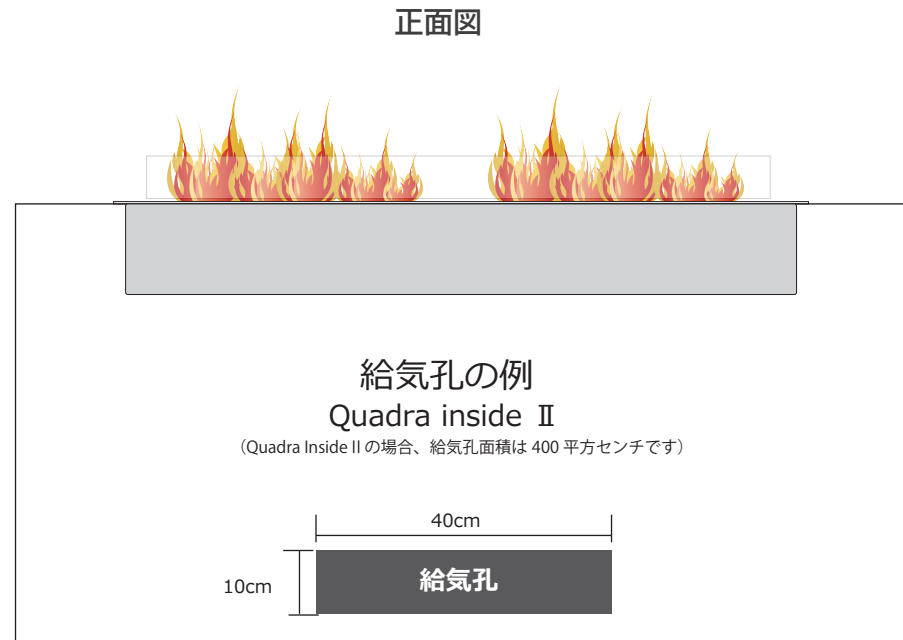


- Ⓐ 暖炉本体最背部と壁面の間は最低 100mm 以上空けてください。
- Ⓑ 暖炉本体最下部とハウジング内の上下空間は最低 70mm 以上空けてください。
- Ⓒ 給気孔を必ず設けてください。給気孔から入った外部の空気は暖炉本体下部に十分に流入するように設計してください。暖炉本体下部は覆わないでください。

給気孔面積	Quadra Inside I SL	200 平方センチメートル以上
	Quadra Inside II SL	400 平方センチメートル以上
	Quadra Inside III SL	600 平方センチメートル以上

- Ⓓ ハウジング（暖炉下部空間）ここは給気孔から外部の空気が流れ込むように空洞にしてください。
- Ⓔ 物品保管庫等（この空間作製は任意です。ここをⒹの空間にされても構いません）
- Ⓕ バイオエタノール暖炉本体です。暖炉下部は困わないでハウジング内で露出させてください。

正面図



- ・給気孔にルーバー（ガラリ）を設ける場合は、その分、開口部を拡げてください



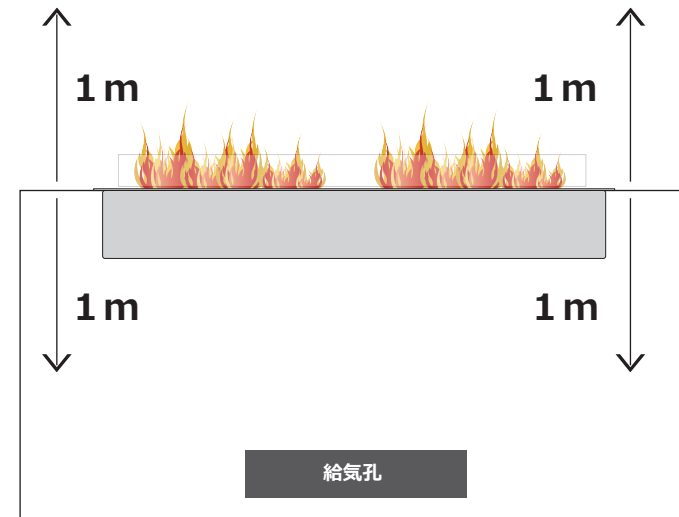
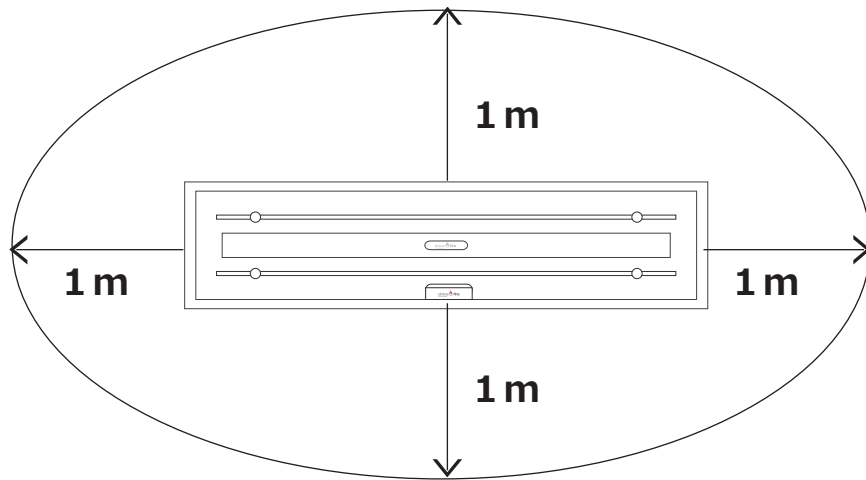
- ・給気孔の面積の縦横比は任意に設定していただいて結構です。上図のように 2 か所の開口部でも構いません。
(注意) 暖炉が横長ですので、給気孔は横長で作製してください。設置場所はセンターに来るようにお願いします。

- ・給気孔の位置は背面でも側面でも構いません。

対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

本機設置の際の基本的な離隔距離

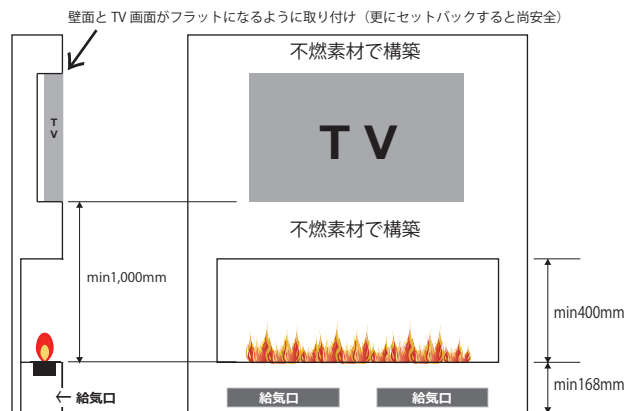
本体の上下左右 1m 以内は不燃素材で構築し、この範囲内には可燃物を置かないでください。



対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

TV の下部に暖炉を設置する際の離隔距離

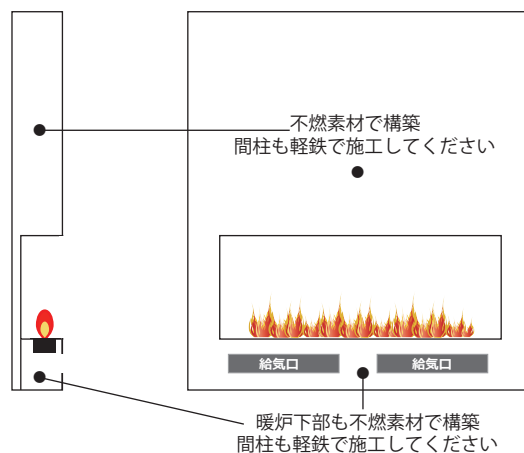
TV は壁面にフラットになるように取り付け、暖炉の炎の立ち上がり部分から上方向に最低 1,000mm の離隔距離を設けてください。



設置の際にはレベル (水準器) を使用し、必ず水平になるように取り付けてください

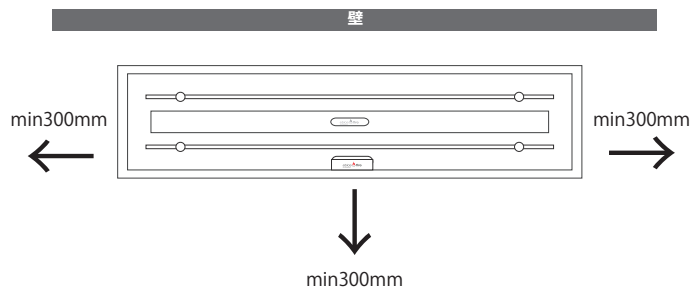
壁面、壁内素材について

当製品を取り付ける壁面、壁内は不燃素材で構築してください。
壁を支える間柱は軽鉄で組んでください (木は NG)



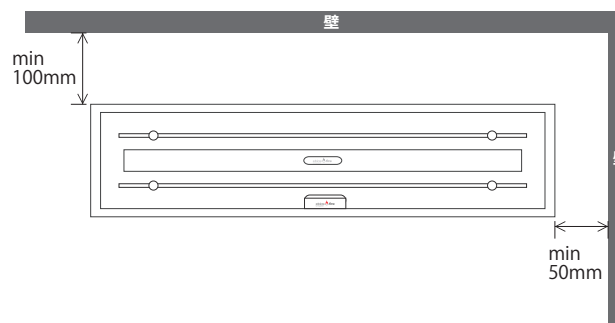
暖炉周辺で物を置いてはいけない距離

不燃物であっても下記の距離内に物を置かないでください。



壁までの最小距離

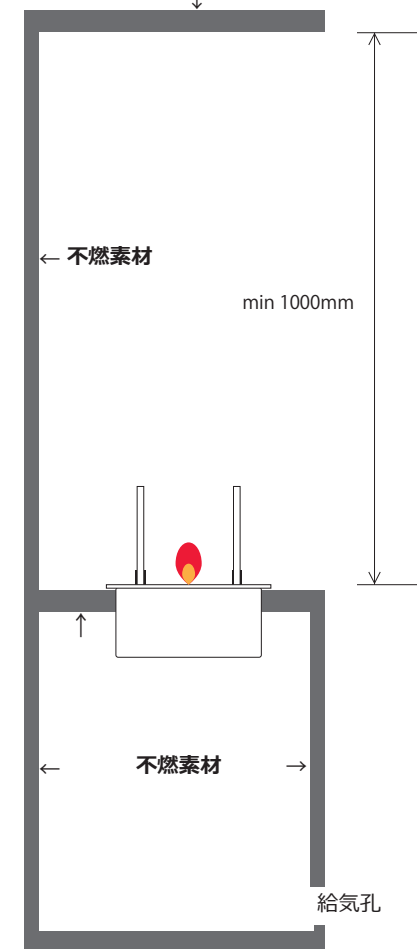
下記の距離を確保してください



天井までの距離 (ケーシングで囲わない場合)

炎の立ち上がり部分から天井方面に 1000mm 以上開けたら、天井は不燃素材でなくとも構いません。

炎の吹き出し口から 1000mm 以上距離がある場合
不燃素材で構築する必要無

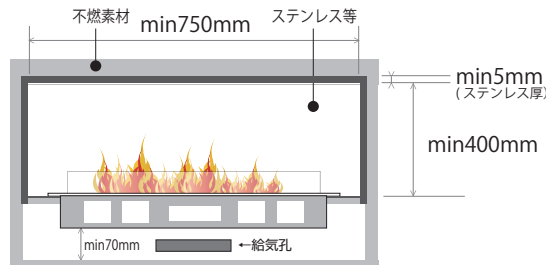


対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

ケーシング（火室）を造作する場合の寸法と注意点

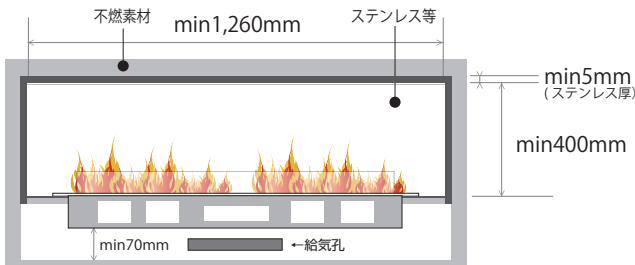
ケーシングは必ず不燃材で構築してください。間柱は軽鉄を使用してください。ケーシング内天面が一番温度が上がります。ステンレス鋼（厚み 5mm 以上）などで構築してください。接着剤を使用する場合は不燃性の物に限ります。

■ Quadra Inside I SL



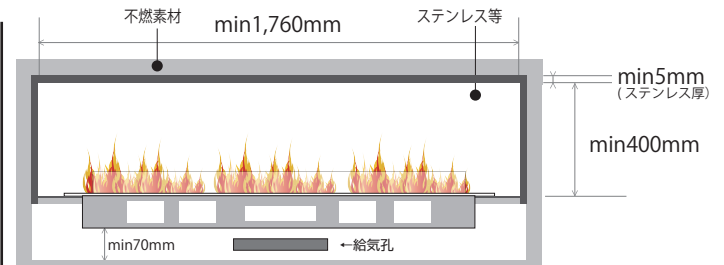
給気孔面積 200 平方センチメートル以上

■ Quadra Inside II SL



給気孔面積 400 平方センチメートル以上

■ Quadra Inside III SL



給気孔面積 600 平方センチメートル以上

不燃素材一覧

コンクリート、レンガ、タイル、鉄鋼、アルミニウム、ステンレス、漆喰、モルタル、石、石膏ボード、ケイカル板、ロックウール板、グラスウール板など



注意点

- ・ケーシング（火室）を扉で閉じるように設計してはいけません。
- ・ケーシング（火室）前面は必ず開放して設計してください。（給油、メンテナンスの際に前面開放の必要あり）
- ・暖炉本体下部は必ず給気孔を設け、空洞になるように設計施工してください。
- ・暖炉本体壁側から、背部壁面までの距離は 100mm 以上空けてください。そうしないと蓋を開ける際にガラスが壁面に当たります。

給気孔面積	Quadra Inside I SL	200 平方センチメートル以上
	Quadra Inside II SL	400 平方センチメートル以上
	Quadra Inside III SL	600 平方センチメートル以上

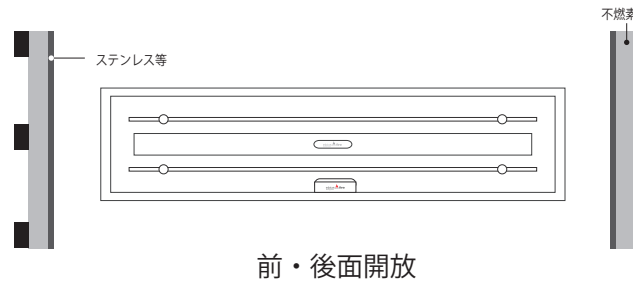
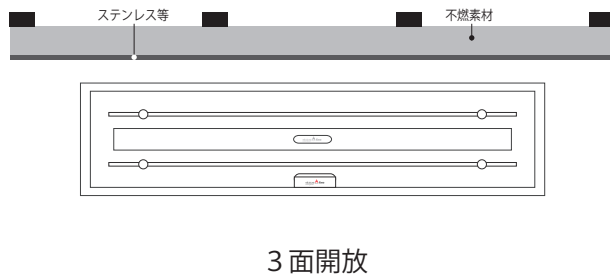
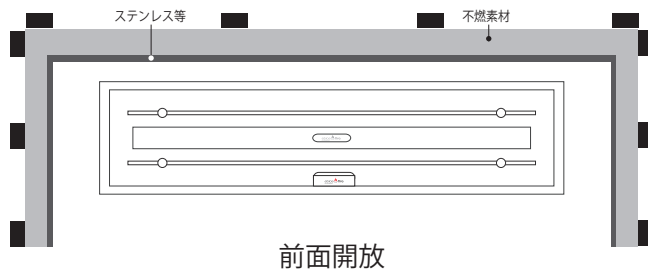
対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

ケーシング（火室）のデザイン例

ケーシングは必ず不燃材で構築してください。板を固定する中柱は軽鉄を使用してください。ケーシング内天面は一番温度が上がります。ステンレス鋼（厚み 5mm 以上）などで構築し、（下図は断面図ですので天面は便宜上記入していません）

■ Quadra Inside I II III 共通（見下げ断面図）

■ ←間柱は軽鉄で組んでください。（下図は一例です）



対象機種：Quadra inside SL Built-in I、II、III

安全にお使いいただく為に

- ・別途 ebios-fire バイオエタノール暖炉取り扱い説明書をよく読んでご使用してください。
- ・設置の際には本書の内容に従って設置してください。本書に記載されている内容に従っていない場合、製品保証の対象外になります。
- ・設置の際には、暖炉下部の構造物、ケーシング、設置後の写真を当社まで送信してください。設置後の異常燃焼や、他の事象が発生した際の検証材料として当社で保管いたします。

写真送信先

info@euro-leben.jp

- ・当社指定のバイオエタノール燃料以外の燃料を絶対に使用しないでください。保管する場合は 80ℓ まで。それを超える場合は消防署へ届け出が必要です。
- ・本機の前 1メートル以内に可燃物を置かないでください。
- ・使用時間が 380 時間を超えた場合、バーナーフリースを交換してください。
- ・本機は水平になるように設置し、本体（ハウジング内部）と設置個所（建物側）をビスで固定してください（6 か所）
- ・使用時、1 時間に 1 度以上の換気をお願いします。
- ・消火後は最低 1 時間は再給油、再点灯させないでください。大変危険です。
- ・一度給油した燃料は都度使い切ってください。短時間使用の際には予め燃料を少量入れてください。
- ・未使用時には燃料タンクを空にしてください。
- ・燃焼中、消火直後の本体、周辺部は非常に高温ですので、触らないでください。火傷の原因になります。
- ・燃料が零れたらすぐに完全に拭き取ってください。床などに零れたらシミの原因になります。
- ・本機は暖房器具ではありません。
- ・使用中は近くに消火器を常備してください。
- ・使用中は健康な大人が監視してください。お子様、ご老人、ペットを近づけないでください。
- ・就寝中は絶対に使用しないでください。
- ・各自治体の火災予防条例、その他消防関連法規に従って設置、使用してください。
- ・燃焼中の炎に息を吹きかけないでください。
- ・バーナー（燃料タンク）バーナーフリースは絶対に水洗いしないでください。
- ・本機は屋内用モデルです。屋外では使用しないでください。

取り扱い動画 QR コード

- ・ ebios-fire バイオエタノール暖炉 ハンドリング動画



- ・ ebios-fire バイオエタノール暖炉 バーナーフリース交換手順動画



ebios-fire ハンドリング取説 PDF



全ての問い合わせ先

- ・ バーナーフリース購入、燃料購入、設置相談、設置後相談

リーベン株式会社
福岡市中央区薬院 4-5-23-1F

TEL: 092-534-8111

FAX: 092-534-8118

MAIL: info@euro-leben.jp

WEB SITE : <https://euro-leben.jp>